

のとボラ養成セミナー

～ やってみよう！さあ「ワクワク」の始まりだ～

開催要項



- ◆趣 旨 ボランティア活動に必要な知識や技能の向上を図り、ボランティアとしての資質を高め、広く社会でボランティア活動に取り組める青年を育成する。
- ◆主 催 国立能登青少年交流の家
- ◆期 日 令和7年5月24日（土）～5月25日（日） 1泊2日
- ◆場 所 国立能登青少年交流の家
- ◆対 象 青少年教育に関心のある高校生以上

◆募集人数 50名 ※先着順

◆日 程 *内容は一部変更する場合があります。

5月24日（土）		5月25日（日）	
9:30	受付	6:00	起床
10:00	開講式		身辺整理、清掃
10:15	講義「青少年教育施設の現状と運営」 兼アイスブレイク	7:00	朝のつどい
12:00	昼食	7:20	朝食
13:00	講義「青少年教育」	8:40	宿舎点検
14:45	講義・実習「体験活動における基本的な安全管理」①	9:00	講義・実習「体験活動における基本的な安全管理」②
16:15	実習「初めての野外炊事（ボランティア活動の技術）」	10:45	講義「ボランティア活動の意義」
20:15	交流タイム（青少年教育施設におけるボランティア活動）	12:30	昼食
21:15	入浴	13:30	能登事業紹介・ボランティア制度の説明（青少年教育施設におけるボランティア活動）
22:30	就寝	14:40	閉講式
		14:50	解散

◆参加費 高校生、大学生、その他学生：5,000円程度 大人：6,800円程度

※食事代、保険料、ボランティア活動保険登録料、施設利用料等

◆申 込 申込フォームからお申込みください。

定員50名に達し次第、申し込みは締め切ります。

申込フォーム URL：<https://forms.office.com/r/Rufz5vL9C2>

申込期間：4月9日（水）から5月9日（金）正午まで

※参加決定後にキャンセルをする場合は、食事材料費相当分をキャンセル料として負担していただく場合があります。

◆持 ち 物 筆記用具、野外での活動に適した服装と靴、宿泊に必要な物（洗面用具、タオル、常備薬、着替え等）、軍手、雨具

※お風呂にはリンスインシャンプー、ボディークリーム、ドライヤーはあります。

申込 QR



◆内容詳細

- 講義「青少年教育施設の現状と運営」兼アイスブレイク
講師：能登青少年交流の家 所長 北見 靖直
- 講義「青少年教育」
講師：能登青少年交流の家 所長 北見 靖直
- 講義・実習「体験活動における基本的な安全管理」
講師：能登青少年交流の家 職員
- 講義・実習「初めての野外炊事（ボランティア活動の技術）」
講師：能登青少年交流の家 職員
- 講義「ボランティア活動の意義」（ボランティア理解）
講師：新潟青陵大学・新潟青陵大学短期大学部 准教授 中野 充 氏
- 講義・実習「交流タイム、能登事業紹介、ボランティア制度の説明」
（青少年教育施設におけるボランティア活動）」
講師：交流の家職員、能登ボラ



◆交通案内 ① 羽咋駅西口から交流の家までマイクロバス等にて送迎します。

迎え：5月24日（土） 羽咋駅発 9時20分 ⇒ 交流の家着9時35分

送り：5月25日（日）交流の家発15時00分 ⇒ 羽咋駅着15時15分

② 自家用車でお越しの場合、「のと里山海道」柳田ICから5分です。

◆その他

研修課程全日程を修了された方は、ボランティア養成研修の修了証を交付します。併せて、国立青少年教育振興機構の全国28施設でボランティア活動をすることができる「法人ボランティア」として登録されます（登録は年度単位）。

ボランティア活動時の交通費（上限1万円）、食費は支給されます。

自分自身の「やってみよう」を大切に、どんな時でも「ワクワク」しながら活動しましょう！
参加する多くの人と交流しながら、ボランティアについて学びを一緒に深めましょう！

【お問合せ先】 国立能登青少年交流の家 担当：成清、高橋、小泉
〒925-8530 石川県羽咋市柴垣町14-5-6
TEL：0767-22-3121 E-mail：noto@niye.go.jp



【昨年度の様子】

